

- 2 まもるさんのクラスでは、「言葉の使い方」について話し合い、考えを発表することになりました。次の【会話文1】と【資料】を読んで、あとの問題に答えましょう。

【会話文1】

まもる：この前の総合的な学習の時間にあった、クラス内での発表会で、
「①聞きたいことがあるんだけど。」と言ったら、「発表会の場にふ
さわしい言葉づかいで話しましょう。」と注意されてしまったよ。



ひかり：言葉の使い方ってむずかしいよね。わたしも気をつけなきゃ。

まもる：それに、この間おばあちゃんが肉じゃがを作ってくれたんだけど、おいしかった
から、「この肉じゃが、めっちゃやばい。」と言ったら、変な顔をされたな。

ひかり：そうなんだ。言葉の使い方については、以前興味深い資料を見つけたよ。この【資
料】を見て。おばあちゃんに、②まもるさんの言いたいことが伝わらなかったの
かもしれないね。

まもる：言葉を使うときって、他にどんなことに気をつければいいんだろう。

ひかり：わたしは、③相手をきずつけるような言い方をしていないか、気をつけたいな。
ちょっとした言い方のちがいで、相手をきずつけてしまうこともあるから、よく
考えないといけないよね。

【資料】

「言葉や言葉の使い方について、どのような課題があるか。」という質問に対する回答

A 改まった場で、ふさわしい言葉づかいができていないことが多い



B インターネットでの*炎上のように、中傷や感情的な発言が集中



C 流行語や言葉の使い方の移り変わりが早過ぎる



D 外来語・外国語などが使われ過ぎている



E 年令がはなれた人が使う言葉がわかりにくい



F 自分とちがう意見や考え方を落ち着いて受け止められない傾向



G 漢字で書くべきか、かなで書くべきか、判断しにくい



*炎上=インターネット上で批判的なコメントが集中すること。

(文化庁「令和3年度『国語に関する世論調査』」より作成)

- (3) 下線部④の言葉を、相手が誤解したり、きずついたりしないような言い方に直します。次のア・イの2つのうち、あなたがよりよいと思う言い方を1つ選び、記号で答えましょう。また、その言い方がよいと考える理由を書きましょう。

ア だいじょうぶ？ 少し休む？

イ いたそうだね。しばらく外に出るのはどうかな。

- (4) まもるさんは、【資料】のCについて考えているときに、特に若い世代の人が、省略した言葉をよく使っていることに気づきました。次の【会話文2】は、高校生であるまもるさんのお姉さん^{ねえ}とまもるさんの会話^{ないよう}の内容です。【会話文2】の下線部⑤の「あーね。」は、「ああ、〇〇ね。」という言葉が省略されて短くなった形の言い方であると考えられます。「ああ、〇〇ね。」の形で、「〇〇」にあてはまる言葉を考えて書きましょう。

【会話文2】

お姉さん：なんで、最近うちの夕食にポテトサラダがよく出てくるんだろう。

まもる：おばあちゃんから、大量のじゃがいも^{とう}が送られてきたから、たくさん使いたいたって。先週、お父さんがそう言っていたよ。

お姉さん：⑤ あーね。

まもる：その言葉、ぼくは意味がわかったけど、おばあちゃんと話すときには使わないほうがいいよ。若者言葉を「国語の乱れ^{みだ}」をとらえる70才以上の人もいるみたいだから。

お姉さん：そうなんだね。気をつけるよ。